

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月4日

上場取引所 大

上場会社名 システム・ロケーション株式会社
コード番号 2480 URL <http://www.slc.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 千村 岳彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 橋本 祐紀典

TEL 03-6452-2864

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	426	△5.5	48	187.5	55	171.3	30	—
23年3月期第2四半期	451	△16.9	16	△76.3	20	△73.5	△7	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 20百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △13百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	8.67	—
23年3月期第2四半期	△2.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	1,815	1,227	67.6
23年3月期	1,752	1,241	70.8

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 1,227百万円 23年3月期 1,241百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	770	△7.3	48	—	55	—	30	—	8.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	3,570,000 株	23年3月期	3,570,000 株
24年3月期2Q	41,466 株	23年3月期	41,404 株
24年3月期2Q	3,528,534 株	23年3月期2Q	3,528,622 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(7) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後の景気停滞を脱しつつあるものの、ギリシャ危機を背景とした円高・株安に直面し、頼みの外需を下押しする懸念が出てきました。

当社グループの主要顧客であるオートリース会社を中心とする自動車関連ファイナンス業界は、大震災の影響による新車供給不足から、再リースが促進されてリースアップする車両が減少し、中古車オークション市場においても出品車両の減少が継続しております。加えて福島原発事故による放射能の風評被害と円高進行が中古車輸出にマイナスの影響を及ぼしております。

このような中、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、再販業務支援売上では、入札会における出品台数の減により、当初予想は上回ったものの、前年同期比では23.6%減の225,580千円となりました。

一方、システム業務支援売上はシステム商品の拡販が順調に進み、定期的なレンタル収入が増加しており、前年同期比で28.7%増の200,645千円となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は426,226千円で前年同期比5.5%の減収となりました。販売費及び一般管理費は、全社的なコスト削減活動の効果継続と本社移転による賃借料減により、前年同期比18.0%減の179,021千円となり、営業利益では48,207千円と前年同期比187.5%の増益となりました。これに営業外収益として保有株式の配当及び投資ファンドの利益を加えた経常利益でも、55,286千円と同171.3%の増益となりました。これに特別損益と法人税等を加減した四半期純利益は30,602千円（前年同期は7,995千円の四半期純損失）となりました。

なお、当社グループは、システム業務支援、再販業務支援を融合した不可分一体の事業を行っており、単一セグメントであります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は1,051,192千円となり、前連結会計年度末に比べ36,593千円減少いたしました。これは主に現金及び預金が144,636千円増加及び未収入金が145,729千円減少したことによるものであります。固定資産は763,995千円となり、前連結会計年度末に比べ98,942千円増加いたしました。これは主に保険積立金が133,275千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、1,815,187千円となり、前連結会計年度末に比べ62,348千円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は396,089千円となり、前連結会計年度末に比べ56,506千円増加いたしました。これは主に営業未払金が67,306千円増加したことによるものであります。固定負債は192,045千円となり、前連結会計年度末に比べ20,461千円増加いたしました。これは繰延税金負債14,914千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、588,135千円となり、前連結会計年度末に比べ76,968千円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は1,227,052千円となり、前連結会計年度末に比べ14,619千円減少いたしました。これは主に四半期純利益30,602千円及び剰余金の配当35,285千円によるものであります。

この結果、自己資本比率は67.6%（前連結会計年度末は70.8%）となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、仕入債務の増加及び、減価償却費の計上等により、当第2四半期連結会計期間末には、828,222千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は176,035千円の収入（前年同期は72,626千円の支出）となりました。主なプラス要因は、税金等調整前四半期純利益の計上56,025千円、仕入債務の増加額50,269千円、減価償却費の計上29,547千円及び売上債権の減少額23,432千円であります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は4,269千円の収入（前年同期は337,921千円の支出）となりました。主なプラス要因は、保険解約収入141,174千円であります。主なマイナス要因は、保険積立による支出133,777千円であります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は35,586千円の支出（前年同期比33.5%減）となりました。主な要因は、配当金の支払額35,351千円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期業績は、東日本大震災の影響により当初見込んだ減少幅に至らず、こうした最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月6日付「平成23年3月期決算短信」に記載致しました、当期（平成23年4月1日～平成24年3月31日）の業績予想を修正しております。

詳細につきましては、平成23年10月19日付「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	658,304	802,941
売掛金	71,052	53,760
営業未収入金	52,184	46,042
有価証券	125,235	125,280
たな卸資産	4,742	386
その他	176,271	22,781
貸倒引当金	△4	△1
流動資産合計	1,087,786	1,051,192
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	224,141	227,526
減価償却累計額	△53,873	△60,587
建物及び構築物（純額）	170,268	166,938
車両運搬具	11,477	11,477
減価償却累計額	△8,337	△8,903
車両運搬具（純額）	3,140	2,573
工具、器具及び備品	84,293	92,992
減価償却累計額	△71,734	△74,415
工具、器具及び備品（純額）	12,558	18,577
土地	120,430	120,430
リース資産	5,345	—
減価償却累計額	△3,480	—
リース資産（純額）	1,864	—
有形固定資産合計	308,262	308,520
無形固定資産	86,322	78,235
投資その他の資産		
投資有価証券	171,665	145,372
その他	123,270	256,333
貸倒引当金	△24,466	△24,466
投資その他の資産合計	270,469	377,239
固定資産合計	665,053	763,995
資産合計	1,752,839	1,815,187

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成23年 9 月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	29,359	12,322
営業未払金	251,312	318,619
未払法人税等	5,646	11,373
賞与引当金	11,366	10,592
その他	41,898	43,182
流動負債合計	339,583	396,089
固定負債		
退職給付引当金	19,505	20,940
役員退職慰労引当金	116,778	120,741
資産除去債務	9,996	10,146
その他	25,302	40,217
固定負債合計	171,583	192,045
負債合計	511,166	588,135
純資産の部		
株主資本		
資本金	191,445	191,445
資本剰余金	191,230	191,230
利益剰余金	813,849	809,165
自己株式	△18,251	△18,264
株主資本合計	1,178,272	1,173,576
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	63,400	53,001
為替換算調整勘定	—	474
その他の包括利益累計額合計	63,400	53,476
純資産合計	1,241,672	1,227,052
負債純資産合計	1,752,839	1,815,187

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	451,078	426,226
売上原価	215,885	198,996
売上総利益	235,192	227,229
販売費及び一般管理費	218,427	179,021
営業利益	16,765	48,207
営業外収益		
受取利息	237	445
受取配当金	1,853	2,398
保険解約益	9,659	—
受取賃貸料	838	2,838
その他	1,296	2,680
営業外収益合計	13,885	8,362
営業外費用		
支払利息	34	7
持分法による投資損失	6,021	617
賃貸借契約解約損	3,000	480
その他	1,214	178
営業外費用合計	10,271	1,283
経常利益	20,379	55,286
特別利益		
固定資産売却益	—	758
特別利益合計	—	758
特別損失		
固定資産除却損	51	20
減損損失	17,358	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	6,403	—
事務所移転費用	2,425	—
特別損失合計	26,238	20
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△5,859	56,025
法人税、住民税及び事業税	15,724	9,941
法人税等調整額	△13,588	15,480
法人税等合計	2,136	25,422
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△7,995	30,602
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△7,995	30,602

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△7,995	30,602
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,976	△10,398
為替換算調整勘定	△1,733	474
その他の包括利益合計	△5,710	△9,924
四半期包括利益	△13,706	20,678
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△13,706	20,678

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△5,859	56,025
減価償却費	37,642	29,547
引当金の増減額(△は減少)	6,283	4,621
減損損失	17,358	—
受取利息及び受取配当金	△2,090	△2,843
支払利息	34	7
売上債権の増減額(△は増加)	131	23,432
仕入債務の増減額(△は減少)	△115,538	50,269
前受金の増減額(△は減少)	△11,046	△8,934
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	6,403	—
その他	△4,068	10,818
小計	△70,751	162,944
利息及び配当金の受取額	2,090	2,843
利息の支払額	△34	△7
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△3,931	10,255
営業活動によるキャッシュ・フロー	△72,626	176,035
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△100,000	△100,000
定期預金の払戻による収入	—	100,000
投資事業組合からの分配金による収入	—	9,950
有形固定資産の取得による支出	△212,771	△5,145
有形固定資産の売却による収入	—	2,474
無形固定資産の取得による支出	△20,120	△10,406
差入保証金の差入による支出	△70	—
保険積立金の積立による支出	△5,721	△133,777
保険解約による収入	761	141,174
投資活動によるキャッシュ・フロー	△337,921	4,269
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△8	△12
配当金の支払額	△52,863	△35,351
リース債務の返済による支出	△655	△222
財務活動によるキャッシュ・フロー	△53,528	△35,586
現金及び現金同等物に係る換算差額	△61	△36
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△464,137	144,681
現金及び現金同等物の期首残高	1,122,956	683,540
現金及び現金同等物の四半期末残高	658,818	828,222

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社グループは、再販業務支援、システム業務支援を融合した不可分一体の事業を行っており、単一セグメントであるためセグメント情報の開示を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。